成長期待企業のイチオシ！

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

介護のイメージを覆し 通いたくなる おしゃれで明るい施設に

株式会社セラピット リハビリ施設

2014年5月、同社として6カ所目のデイサービス施設となる「アルクスタジオ リハ・リハ」が神戸市垂水区にオープンしました。歩行能力の画像評価に基づいた筋力や重心バランスのトレーニング指導を充実させ、屋内外のウォーキングコースも整備するなど、その名の通り「歩く」ための設備、工夫が取り入れられています。同じ建物には総菜店「OH!BANZAI」を同時オープン。地域住民にも開かれた介護予防拠点となっています。従来の介護施設のイメージにとらわれない事業展開がセラピットの特長です。

大浦由紀社長はもともと病院、介護施設で作業療法士として勤務し、患者、入所者のリハビリをサポートしてきました。その後、2003年に訪問看護サービス業として独立。その際、多くのサービス利用者から「行きたくなるような施設を」との声を聞き、当時まだ珍しかったリハビリ特化型施設をオープン。新しいデイサービスのかたちとして注目されました。

「当時の介護施設は世話をしてもらう場というイメージが強かった。利用者が行きたいと思えるようなおしゃれで明るい施設をつくっていこうと考えました」。

スタッフも利用者も笑顔

その後、もともとカフェだった建物をそのまま生かしたリハビリ施設や、料理やスポーツなどの趣味が楽しめる施設を相次いでオープン。11年に整備したサービス付き高齢者住宅では「できることは自分でしてもらいながら、一人で過ごすことのないようなプログラムを考えて」運営しています。

大浦社長は従業員のやりがいも大切にしています。会社を大きくしていくことでポストを増やし、待遇の改善を図ってきました。「働くスタッフがやりがいを持てば、利用者とも生き生きと接することができます」。

今年4月の介護報酬改定で、同社が力を入れる要支援者向けサービスの報酬が大幅に引き下げられることになりました。「自立を促すリハビリの大切さを訴えながら、事業モデルの見直しを進めていきたい」と、逆風にも真正面から向き合う構えです。

通いたくなるような外観、内装を意識したリハビリ施設

◎株式会社セラピットのリハビリ施設

株式会社セラピット／所在地：神戸市西区前開南町2-13-14／**代表取締役：**大浦由紀
事業内容：デイサービスセンター・訪問看護ステーション・サービス付き高齢者住宅などの運営
TEL 078-945-6500／URL http://www.reha-reha.jp/

編集後記

「ひょうご・神戸チャレンジマーケット」。今回は過去最高の18社がプレゼンし、商談室も活況を呈していました。記事で取り上げたハバタックのように、事業内容をさらに磨くアドバイスがもらえるなど、それぞれの企業にとって有意義な場になったようです。

JUMP
明日へ飛躍する企業をサポート
ひょうご産業活性化センター通信
2015年4月号 平成27年3月30日発行
発行人：榎本輝彦　編集人：深田修司
発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
URL http://web.hyogo-iic.ne.jp/
神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル6階
TEL 078-291-8526